

◇◆洋画◆◇

道具と表現方法について

小学校高学年以上用

●洋画って何だろう？

洋画というのは何でしょうか？みなさんがいつも描いている絵とはちがうのでしょうか？

洋画部門には油絵・水彩画・版画があります。

洋画がどのようなものか、それぞれ見ていくことにしましょう。

◇油絵◇

油絵は絵具をそのまま筆で描いたり、左官屋さんのようなペインティングナイフでぬったりします。

絵具をうすくとかしたいときは、水の代わりに油の液を使います。

また、画用紙の代わりに麻の布でできたキャンバスを使います。

これは、油絵具に耐えて長持ちさせるためです。

油絵は、初めての人でも気楽に描くことができるし、専門家はいろいろ工夫して、自分の気持ちを伝えます。

◇油絵の道具◇

●油絵のキャンバス



裏側を見ると…



こんな木の枠にキャンバスの布を張ります。



●描き終わったらこのような額をつけて完成です。

●油絵の具



●油絵具をとく油（オイル）



筆を洗ったりする
ためのオイル
もあります。

●油絵で使うペインティングナイフや筆



◇水彩画◇

水彩画はみなさんも知っているように、紙に描きます。

すごく大きい作品の場合は水彩用のキャンバスを使うこともあります。

水彩用の絵具を水でといて描くので、油絵とはちがうやわらかさや味わいが表現できます。



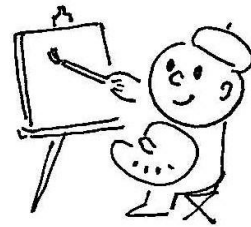
●水彩画の筆
油絵の筆とは少し違います。



●水彩画では、水に溶ける絵具の性質を利用してさまざまな描き方があります。



●「アクリル」という、乾きやすい不透明の絵具を使う人もいます。水彩絵具の透明感はありません。



水彩画はみんなも描いたことがあるんじゃないかな

◇版画◇

版画は、紙やキャンバスに直接描く油絵や水彩画とは違い、別の素材に絵を描いたり彫るなどして、それを紙などに刷ることによって絵を出すものです。

版画には、その素材、技法によって、実にさまざまな表現の幅があります。

どのような技法を使って描いたものかわからないものだってあります。ここではかんたんな分類といくつかの例だけを挙げておくことにします。

版画の技法には大きく分類して、「凸版」、「凹版」、「平版」、「孔版」の4種類があります。

- 凸版（とっぱん）：木版画が代表的。絵になる部分を残して他を削り取る手法です。
- 凹版（おうはん）：エンレービング（銅板彫り）、エッチング、ドライポイント、メゾチント、アクアチントなど。凸版とは逆に絵となる部分のみを彫る技法です。
- 平版（へいはん）：リトグラフなど。版の表面は削ったりしないで、平のまま。その上に油性の強いクレヨンなどで描いて、絵の部分にだけインクがのるようにして転写する技法です。
- 孔版（こうはん）：シルクスクリーンなど。孔版の「孔」というのは「あな」という意味です。絹などの版の「あな」からインクを通して刷りとる技法です。

これらの技法を存分に使って描いたものが「版画」なのです。

展示会場にはいろんな方法で描かれた作品があります。

もっと知りたい、という人は係の人に自由に質問してください。

あなたの好きな絵にであえることを約束します。

